

平成29年1月（第3号）

子育てコンシェルジュだより

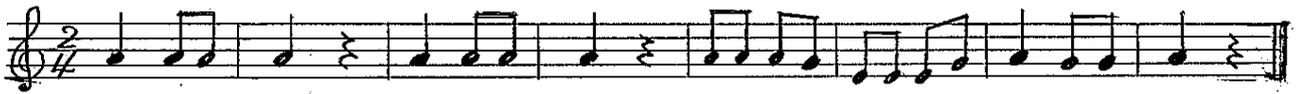
掛川市子育てコンシェルジュ（市役所 1 階南側こども政策課内）
E-mail:kosodate@city.kakegawa.shizuoka.jp ☎21-1211

新しい年を迎え、気持ちも新たにスタートしたことでしょう。1月は「睦月（むつき）」とも言います。「睦月」とは諸説ありますが、“家族や親類、みんなが仲むつまじく過ごす”という意味があるそうです。今年も、家族みんな健康で仲良く過ごせる1年にしたいですね。



子どもはパパやママに声を掛けてもらったり、体に触れてもらったりする事が大好きです！

赤ちゃんと遊ぼう ♪あがいめ さがいめ♪



あがいめ

さがいめ

ぐるりとまわしてねこのめ



両手の人差し指で
目尻を引き上げる



そのまま目尻を
引き下げる



そのまま目尻を
ぐるりと回す



目尻を横に引っ張る
※♪ねこのめ♪のところをお子さん
の名前で歌ってもOK！

今と昔の子育ての違い

おじいちゃんやおばあちゃん世代と今のママ世代では育児の方法が違ってきます。いくつかあげてみました。

昔

今

- ◆赤ちゃんが泣いてすぐ抱っこすると、抱き癖がつく。
- ◆離乳食は4か月頃から始めて1歳頃に完了させた。果汁は2か月頃から飲ませた。
- ◆1歳くらいで授乳をやめる（断乳）人が多かった。
- ◆親がかみ砕いた食べ物を赤ちゃんに食べさせたり、同じスプーン等を共有したりした。

- ◇赤ちゃんは抱っこされると安心感を持つので、十分抱っこされた子は情緒が安定します。
- ◇離乳食は5～6か月から始め1歳半頃までに完了します。それまでは果汁を与える必要はなく、母乳やミルクで十分です。余り早くから始めるとアレルギーの原因になることがあります。
- ◇おっぱいを吸うことで安心感を持ち、大切なスキンシップでもあります。いつまでにやめなければいけないということはないので、お母さん自身の体調を考えて卒乳や断乳を。
- ◇赤ちゃんの口の中にはもともと虫歯菌はいません。大人の虫歯菌が赤ちゃんに移ってしまうのでやめましょう

（裏面に続く）

赤ちゃんの暮らしを守る—乳幼児の安全対策

浴室も危険が
いっぱい!!

浴室も赤ちゃんにとって危険がいっぱい!

水深10cmで溺れると言われていますが、**子どもの鼻と口を覆う水の量があれば10cm以下でも溺れてしまいます。**

乳幼児が一人で浴室に入れないように、工夫をしましょう。

※お湯をためない

入浴後は完全にお湯を抜こう!
洗面器に水を入れておくのもNG!

※浴室のドア

ドアを完全に閉める。できれば鍵をつけて一人
で開けられないようにする。

 **ふた**をして
おくと安心!



※バスグッズの置き場所に注意!

目に入ったり誤飲の恐れもあるので、石けんやシャンプー等は赤ちゃんの手の届かない所に置きましょう。
洗面器や椅子は、踏み台にして浴槽の中に転落したりするので、浴槽の近くに置かない。

※床

赤ちゃんの動きは不安定で転びやすい。洗い場に赤ちゃん用のマットを敷くこともおすすめ。
又、脱衣所の床もぬれているとすべるので、水分を拭き取る。

※「0歳1歳半育児あんしん大事典—成美堂出版」参考

掛川市子育て総合案内サイト「**かけっこ**」を活用してください!

掛川市子育て総合案内サイト



URL:<https://kakegawa-kakekko.appspot.com>

↑ アクセスはこちら!! (掛川市公式 HP から OK)

掛川 かけっこ

検索



スマホからはこちら!! →

かけっこ